



地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向

2026
令和8年

9-20
No.649

「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

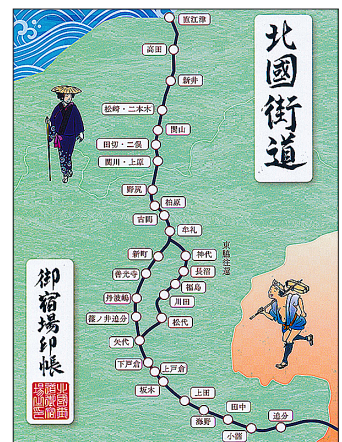
月例調査レポート



長野市若穂川田 川田宿の町並み

最近、信用金庫業界では、地元観光協会等と協力して江戸時代の宿場名を記した「御宿場印」を作って地域の魅力を発信するとともに、スタンプラリー感覚で誘客につなげようとする動きが広がっています。善光寺に向かって北国街道矢代(屋代)宿で分岐した東脇往還(松代道)を北東に向かい、松代宿の次の宿場がここ川田宿です。入口と出口の曲がり角に祀られている秋葉社、復元された高札場、旧本陣兼問屋、旧旅籠など江戸時代の古き町並みを色濃く残しています。皆さまも御宿場印を集めてみませんか。

- 長野しんきん 月例調査レポート 2
- 企業アンケート「現在の中東情勢」③ 6
- インタビュー「変革期の経営ビジョン」 8
- 北信濃の旅人(18) 千久良坊と鼻毛延高の旅 ① 10



「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



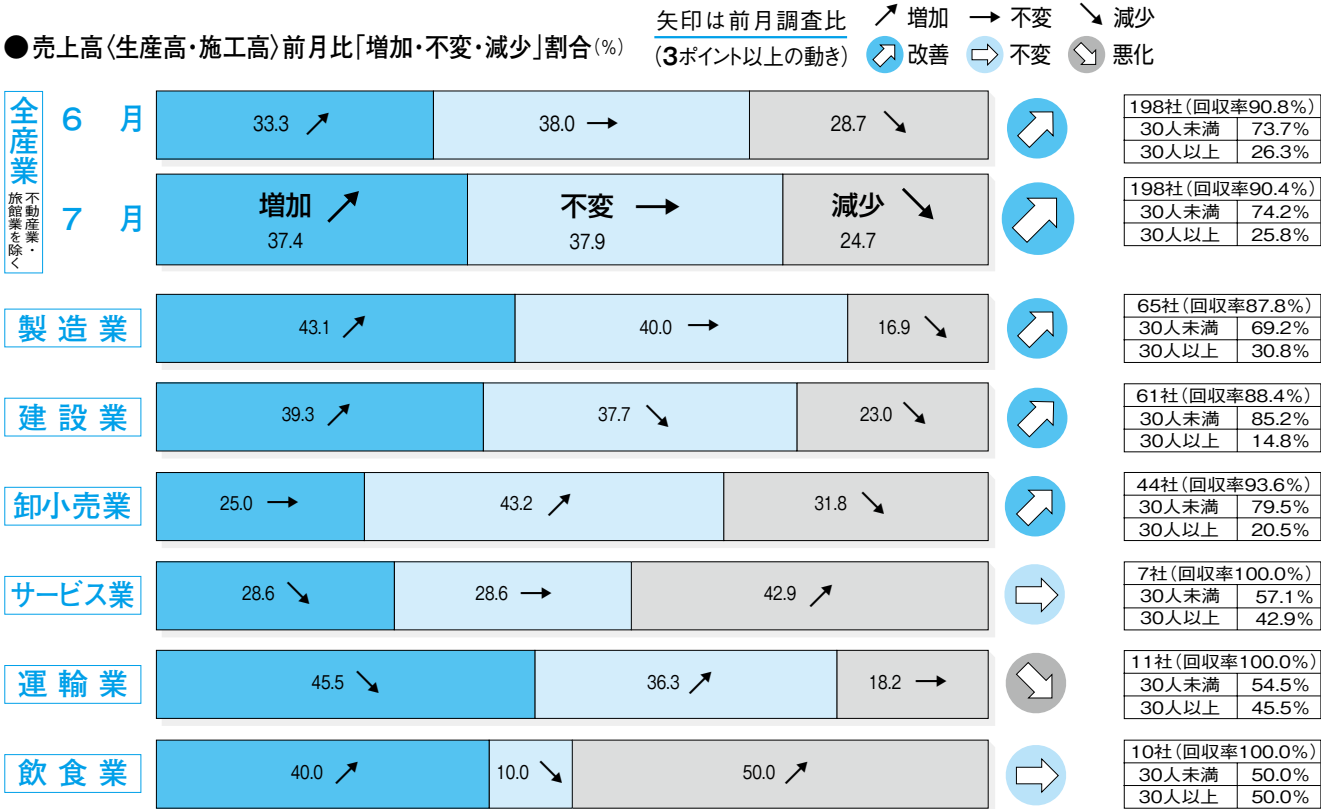
長野信用金庫

足立成和信用金庫の「御宿場印プロジェクト」ページは[こちら](#)
(北国街道をクリックすると、御宿場印、御宿場印帳の販売場所が表示されます)

全産業 製造業、建設業、卸小売業、サービス業

全産業の「売上高DI」は改善

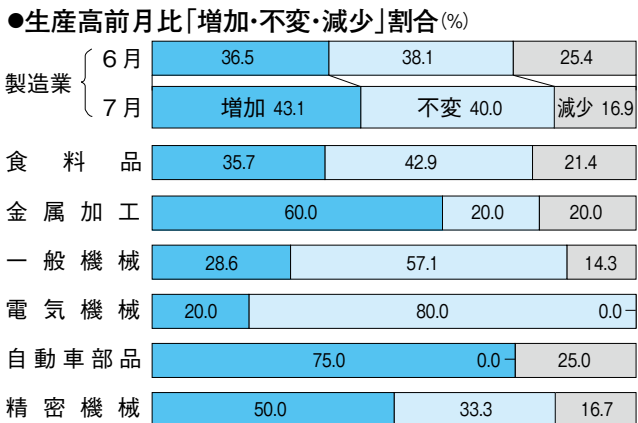
全産業（不動産業・旅館業を除く）の売上高前月比は、増加した企業が37.4%、不変が37.9%、減少が24.7%となり、売上高DI（増加－減少）は+12.7となりました。前月調査時の+4.6から8.1ポイント改善しました。



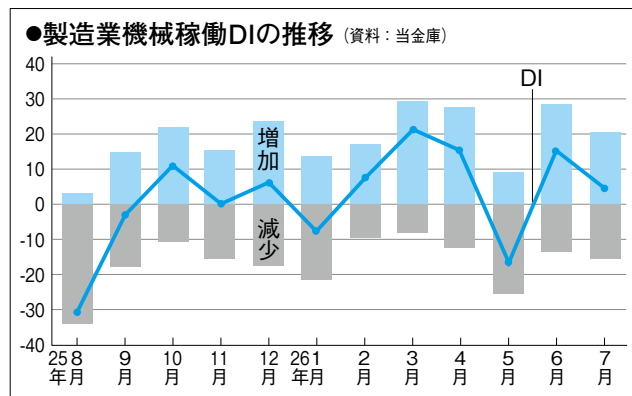
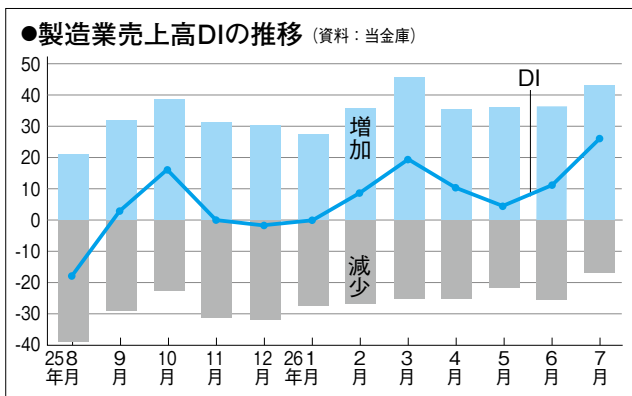
製造業 食料品、金属加工、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高DI」金属加工、一般機械、自動車部品が改善し、全体も改善

製造業の生産高前月比は、増加した企業が43.1%、不変が40.0%、減少が16.9%となり、生産高DIは+26.2となりました。前月調査時の+11.1から15.1ポイント改善しました。



業種別	改善…金属加工・一般機械・自動車部品
	悪化…食料品・電気機械・精密機械
機械稼働	上昇企業の割合 (28.8%) → 20.3%
	低下企業の割合 (13.6%) → 15.6%
	機械稼働DI (15.2%) → 4.7%
	機械稼働状況(前月比) 下降
	機械稼働率 (83.4%) → 82.3%
受注状況	増加企業の割合 (25.9%) → 20.6%
	減少企業の割合 (10.3%) → 12.7%
	受注状況(前月比) 下降
	受注残高 (1.8ヵ月) → 1.8ヵ月
受注基調	上昇企業の割合 (27.9%) → 23.4%
	下降企業の割合 (13.1%) → 14.1%
	受注基調(前月比) 下降

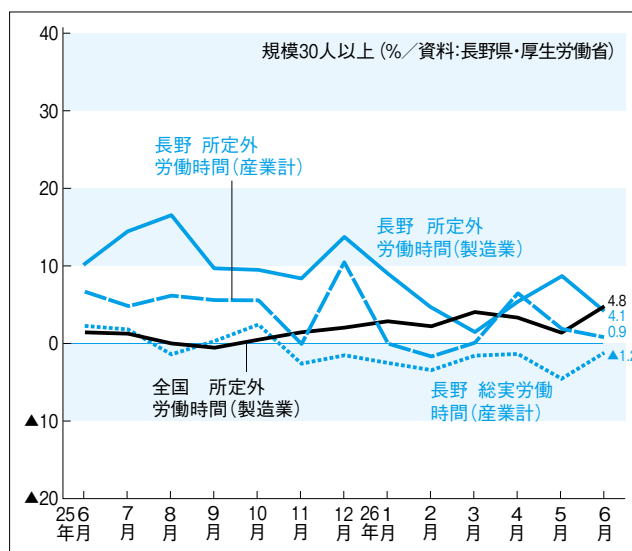


企業からのコメント

- ☆★毎月、不安定な受注動向だったが7月に関しては何とか上振れた。8月以降は下降基調が予想され、まだ先が見えていない。(精密板金)
- ☆中東情勢の影響が徐々に落ち着いてきており、原材料の流通が安定してきている。(プラスチック成形)
- ☆★原材料の出荷規制や中止はだいぶ収まってきた。しかし、相変わらず価格改定(値上げ)の依頼は頻繁にきている。(シールラベル)
- ★ありとあらゆる原材料の値上げが止まらない。また、食料品の消費税が1%に減税された場合の影響が予測できない。(食料品)
- ☆★医療機器の受注は好調だが、外注や社内工程に遅れが出ており、納期管理が重要になってきている。(医療機器)
- ★土木建設工事が少なく材料出荷は鈍い。緑ナンバー規制によりダンプ運搬費の価格上昇、コストアップで厳しい状況である。(土石製品)

●長野県の労働時間の動き〈2026年6月〉

長野県が発表した製造業の一人平均所定外労働時間の前年同月比は4.1%増となり、22カ月連続で前年同月を上回りました。



生産は2カ月ぶりの上昇 前年同月比は2カ月ぶりの上昇

◇2026年6月の長野県鉱工業指数

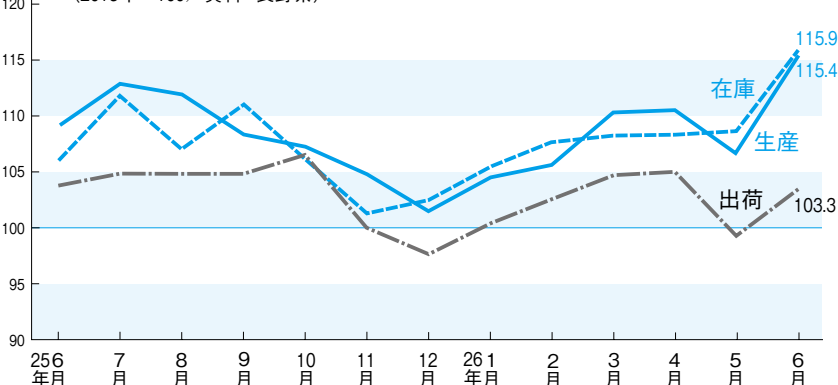
(速報：季節調整済指数)

生産は115.4(前月比+8.2%)で2カ月ぶりの上昇、出荷は103.3(同+4.0%)で2カ月ぶりの上昇、在庫は115.9(同+6.7%)で7カ月連続の上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は116.5(前年同月比+5.5%)で2カ月ぶりの上昇、出荷は105.5(同▲0.5%)で2カ月連続の低下、在庫は115.6(同+8.3%)で3カ月連続の上昇となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移 (2015年=100／資料：長野県)



[生産] 上昇…情報通信機械、食料品、汎用・生産用・業務用機械など13業種
低下…輸送機械、窯業・土石製品、木材・木製品など4業種

[出荷] 上昇…汎用・生産用・業務用機械、食料品、情報通信機械など12業種
低下…輸送機械、金属製品、窯業・土石製品など5業種

[在庫] 上昇…汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械、化学など10業種
低下…電子部品・デバイス、プラスチック製品、紙・紙加工品など6業種

卸小売業

卸売業、小売業

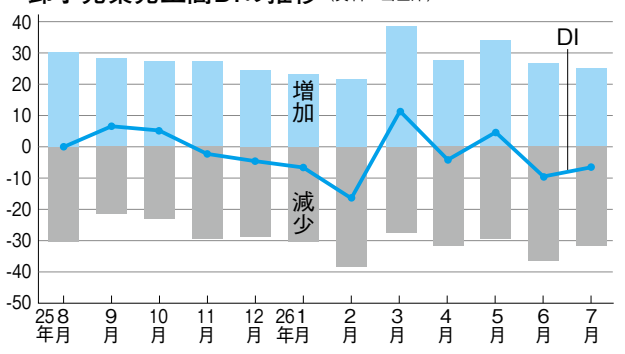
「売上高DI」小売は改善、卸売は横ばい

卸小売業の売上高前月比は、増加した企業が25.0%、不変が43.2%、減少が31.8%となり、売上高DIは▲6.8となりました。前月調査時の▲9.8から3.0ポイント改善しました。

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

卸小売業	6月	26.8	36.6	36.6
	7月	増加 25.0	不変 43.2	減少 31.8
卸売業		27.8	38.9	33.3
小売業		23.1	46.1	30.8

●卸小売業売上高DIの推移 (資料：当金庫)



【業種別】改善…小売業 横ばい…卸売業

7月の消費者物価指数(長野市) 2025年基準=100

◇総合指数(確報値)……102.1 (前月比+0.8)

(前年同月比+1.9%) (59カ月連続プラス)

上昇…「食料」「教養娯楽」「家具・家事用品」「光熱・水道」
「交通・通信」「保健医療」「被服及び履物」「住居」

下落…「諸雑費」

◇生鮮食品を除く総合指数…102.2 (前月比+0.6)

(前年同月比+1.8%) (60カ月連続プラス)

企業からのコメント

☆夏場の需要増加により、野菜・果実ともに販売点数は比較的堅調に推移している。地場産品も順調な売行きである。
(青果物卸)

☆★最近では精肉も加工品も物価高にあるため、お客様も吟味して購入する傾向となっている。

(精肉、同加工品卸小売)

☆★7月は猛暑のため、来店客数、消費単価ともに減少となった。飲食部門は単価が落ちず、意外と回転が良かった。
(土産品小売)

サービス業

サービス、運輸、飲食、宿泊

「売上高DI」サービスと運輸は悪化、飲食は横ばい

サービス業 売上高前月比は、増加した企業が28.6%、不変が28.6%、減少が42.9%となり、売上高DIは前月比28.6ポイント悪化の▲14.3となりました。

運輸業 売上高前月比は、増加した企業が45.5%、不変が36.3%、減少が18.2%となり、売上高DIは前月比12.7ポイント悪化の+27.3となりました。

飲食業 売上高前月比は、増加した企業が40.0%、不変が10.0%、減少が50.0%となり、売上高DIは前月比横ばいの▲10.0となりました。

宿泊業 入込数は前月比33.0%の増加、前年同月比でも16.3%の増加となりました。

企業からのコメント

☆子供達が夏休みに入ったため、平日でも家族連れでの来店客が増加した。
(そば店)

☆★令和8年熊本地震で延期になった案件があった反面、緊急物資の輸送などが入り、慌ただしい8

月を迎えている。

☆★車両の稼働は好回転ではあったが、若年ドライバーの経験不足・荷扱いへの意識低下が目立った。社員教育・安全運転に力を注ぎたい。

(以上、運輸)

☆★7月は町内で行われた夏祭りと下旬からの学生スポーツ合宿の受入れで例月の倍の入込みがあった反面、客単価は下がった。

☆写真クラブの団体客が入ったこと、また、常連のお客様が多く再訪して下さったおかげで売上を増加させることができた。
(以上、旅館)

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

サービス業	6月	42.9	28.5	28.6
	7月	増加 28.6	不変 28.6	減少 42.9
運輸業	6月	60.0	20.0	20.0
	7月	45.5	36.3	18.2
飲食業	6月	30.0	30.0	40.0
	7月	40.0	10.0	50.0

～現在の中東情勢～ 今後、最も懸念しているリスク

「原材料価格のさらなる高騰」が8割 「原材料の入手が困難になる」が6割弱
「エネルギー価格のさらなる高騰」が4割強

自社事業に与える影響は今後どうなるか

「当面は現在の状況が続く」が6割強

企業アンケート
「現在の中東情勢」③
2026年6月調査

今後、最も懸念しているリスク

「原材料価格のさらなる高騰」が8割

全社に「今後、最も懸念しているリスク」を聞きました。

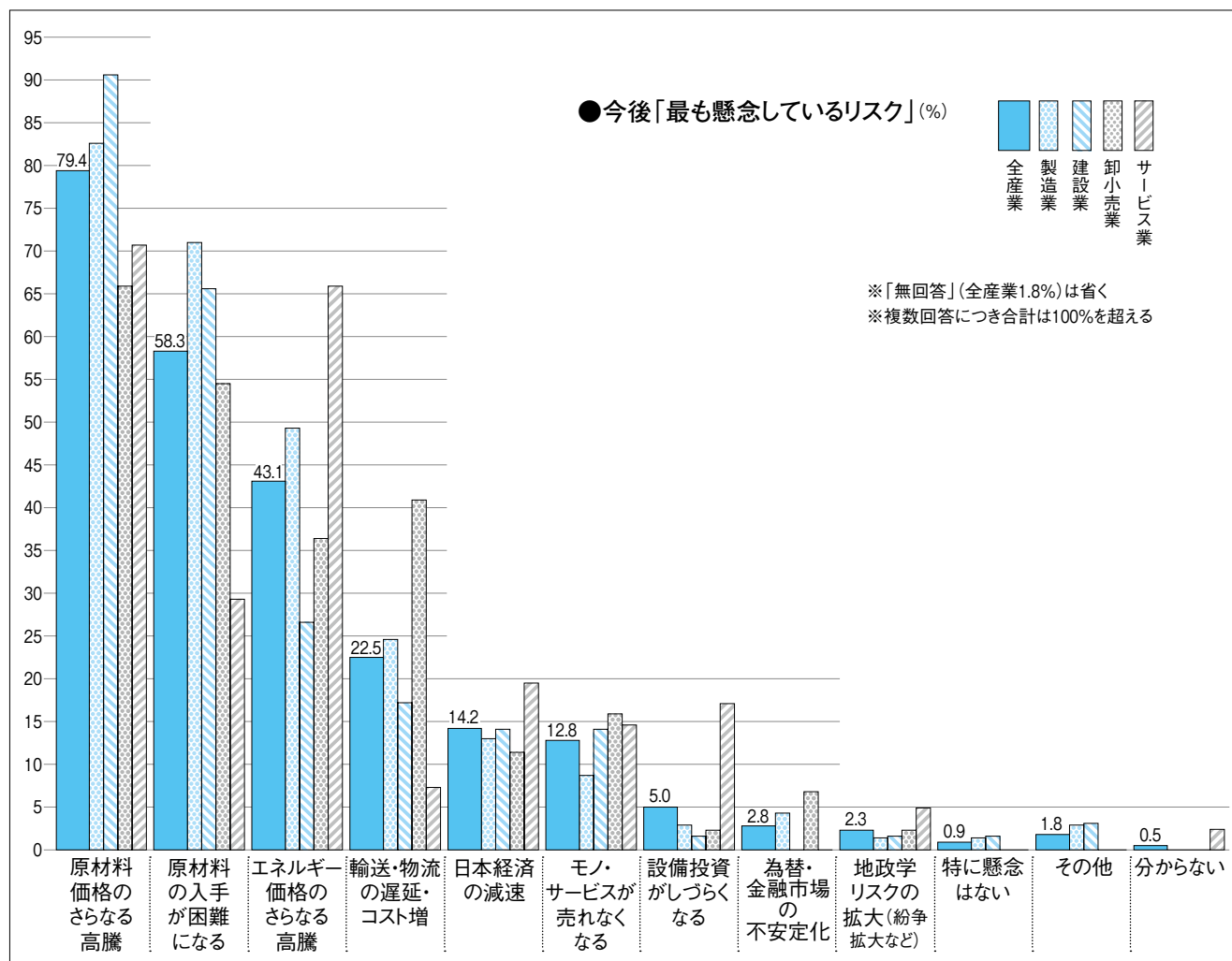
多い順に「原材料価格のさらなる高騰」(79.4%)、「原材料の入手が困難になる」(58.3%)、「エネルギー価格のさらなる高騰」(43.1%)、「輸送・物流の遅延・コスト増」(22.5%)、「日本経済の減速」(14.2%)、「モノ・サービスが売れなくなる」(12.8%)、「設備投資がしづらくなる」(5.0%)、「為替・金融市場の不安

定化」(2.8%)、「地政学リスクの拡大(紛争拡大など)」(2.3%)という結果になりました。

従業員規模で見ると、30人以上は30人未満より「原材料の入手が困難になる」が5.1ポイント高く61.4%、「エネルギー価格のさらなる高騰」が8.2ポイント高く48.2%、逆に30人未満は30人以上より「原材料価格のさらなる高騰」が3.6ポイント高く80.7%、「輸送・物流の遅延・コスト増」が11.0ポイント高く26.7%となっています。

業種別

製造業 「原材料の入手が困難になる」(71.0%)は



4業種の中で最も高くなっています。

建設業 「原材料価格のさらなる高騰」(90.6%)は4業種の中で最も高くなっています。

卸小売業 「輸送・物流の遅延・コスト増」(40.9%)、「モノ・サービスが売れなくなる」(15.9%)、「為替・金融市場の不安定化」(6.8%)は4業種の中で最も高くなっています。

サービス業 「エネルギー価格のさらなる高騰」(65.9%)、「日本経済の減速」(19.5%)、「設備投資がしづらくなる」(17.1%)、「地政学リスクの拡大(紛争拡大など)」(4.9%)は4業種の中で最も高くなっています。

自社事業に与える影響は今後どうなるか 「当面は現在の状況が続く」が6割強

「中東情勢が自社事業に与える影響は今後どうなるか」を聞きました。

「さらに悪化する」(11.0%)、「当面は現在の状態

が続く」(61.9%)、「徐々に改善する」(6.9%)、「影響は限定的になる」(5.0%)となりました。

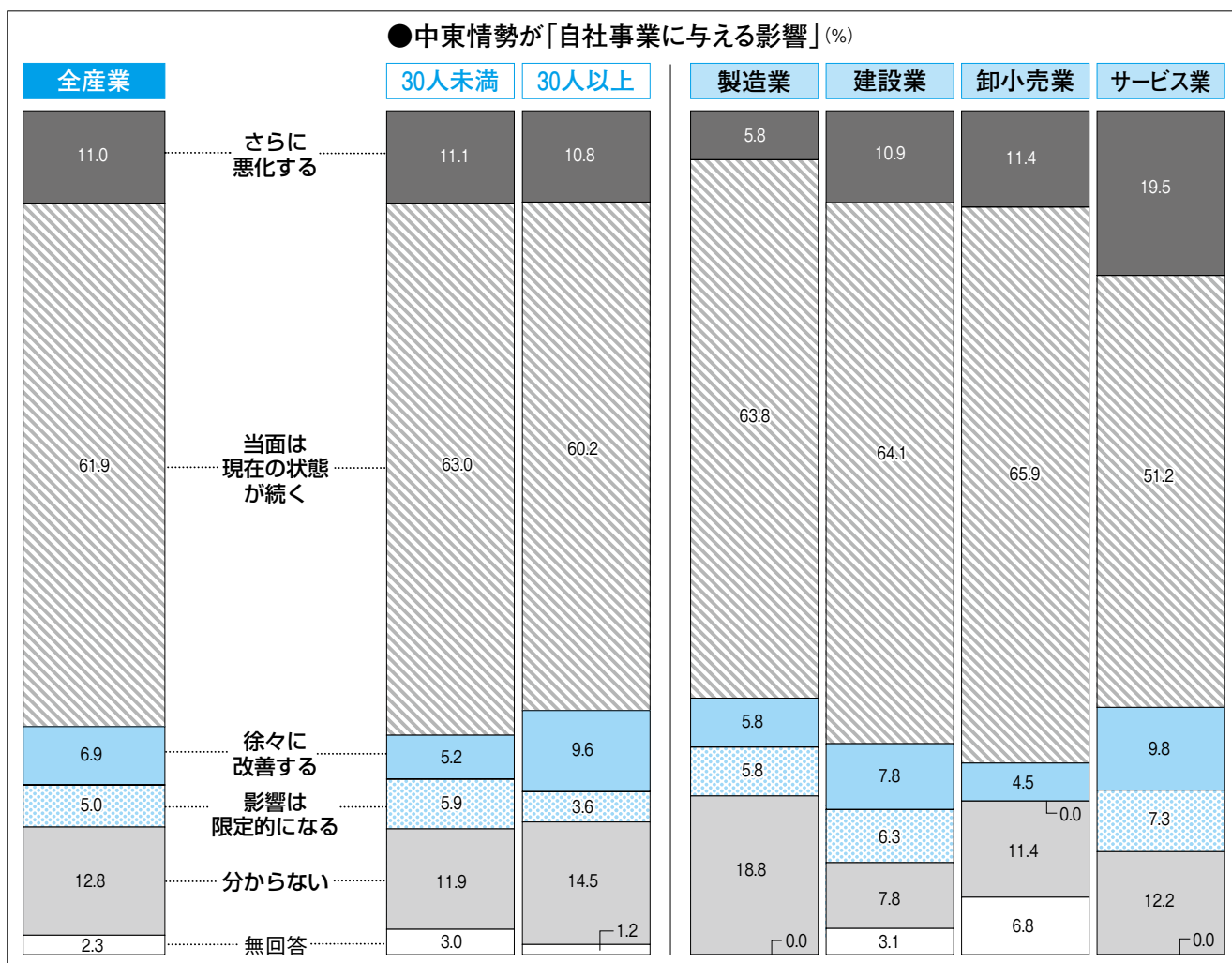
従業員規模で見ると、30人以上は30人未満より「徐々に改善する」(9.6%)が4.4^{ポイント}高く、逆に、「当面は現在の状態が続く」(60.2%)が2.8^{ポイント}、「影響は限定的になる」(3.6%)が2.3^{ポイント}、「さらに悪化する」(10.8%)が0.3^{ポイント}低くなっています。

業種別

「さらに悪化する」と回答した企業は、**サービス業**(19.5%)、**卸小売業**(11.4%)、**建設業**(10.9%)、**製造業**(5.8%)の順に高くなっており、サービス業は製造業の3倍強となっています。

「当面は現在の状態が続く」と回答した企業は、**卸小売業**(65.9%)、**建設業**(64.1%)、**製造業**(63.8%)、**サービス業**(51.2%)の順に高くなっています。

◇次号は「来年開催！ 善光寺御開帳」を予定。





地域の安全を守ることが 当社のミッション

アンゼン産業株式会社
代表取締役 小池博士さん

●設立の経緯をお聞きます…

警備業務が社会的にさほど認知されていなかった1987(昭和62)年、地域の有志数人で当社を設立するのが始まりです。当時は、高速道路網を中心に道路インフラの整備が盛んで、交通誘導警備などの需要が高まることを予想して設立したと聞いています。その後、1993(平成5)年には竹林隆が、2003(平成15)年には私の父、小池積文が代表に就任しました。

●入社と社長になられた経緯をお聞きます…

私の父・小池積文は、県内全域に営業拠点を設け多業種の事業を展開する会社で建設関連の仕事に長年携わっていました。在籍していた会社の本社ビルにテナントとして入っていた大手警備会社の支社長と知り合い、その方が設立した警備会社に誘われたのを機に早期退職をしてそちらに入社しました。そこで半年ほど警備業を学び、当時営業的に行き詰まっていたアンゼン産業(株)にキャリアと経験を活かしてみないかと誘われ2003(平成15)年8月に代表取締役に就任しました。

私は大学を卒業後、長野市内のアミューズメント施設の運営会社に就職しましたが、行き詰まりを感じていました。6年間お世話になったその会社を退職して父にお願いし、2009(平成21)年、当社に入社しました。前職はサービス業で、来店していただいたお客様にサービスを提供する側でしたから、あらかじめ接客する環境を整えることができましたが、警備業務は依頼を受けてさまざまな場所に出向くため、あらかじめ現場の状況が分からないことに苦労しました。しかしながら、先輩方の助言などもあり少しずつ慣れていきました。そして、父が高齢になりつつあった2022(令和4)年、私が代表取締役に就任し、父が取締役会長に就任しました。

おかげさまで、来年で創立40周年を迎えます。

●業務の概要をお聞きます…

当社の業務は「交通誘導警備」がメインで8～9割を占めているほか、「雑踏警備」も行っています。商圏は栄村から坂城町までの北信エリアが中心です。

「交通誘導警備」業務は、道路工事や建物の工事現場、駐車場などで自動車や人を安全に誘導する業務です。業務の目的は、“事故防止”と“渋滞防止”の二つです。その中で片側交互通行の道路工事現場で自動車を誘導する場合、ドライバーの不注意による警備員の事故が大きな課題となっています。その解決方法として、無人にして工事用信号機を設置する方法がありますが、片側に自動車がなくても待つことになり渋滞を作ってしまうことになります。そこで一昨年から、山梨県の警備会社がIT会社とタッグを組み別会社を立ち上げて「交通誘導AIシステム」を製作していることを知り、長野県内では当社が初めて試験的に導入しました。機器にカメラを数台つけて渋滞させずに誘導ができます。長野県内では現在まで9例の実績を積むことが出来ており、本格的な導入に近づけていると感じています。

私は、AIの導入で目指すことは無人化ではなく“省人化”だと思っています。両者のデメリットの部分を補完していく「ハイブリット誘導」が理想です。警備員は通常時、安全な場所にいて遠隔操作をすることにより人身事故が防げますし、渋滞も緩和できます。また、AIが苦手としている複雑な誘導や不測の事態が発生した際は警備員が処理を行う、というように、業務分担が行える点で大いに期待しています。

次に「雑踏警備」の業務内容ですが、主には花火大会やマラソン大会などのイベントの警備です。この警備は広範囲になるため一社では対応できませんから、新潟県など近県から要請がある場合もあります。

2001年7月に兵庫県明石市の花火大会で11名が死亡する痛ましい群衆事故が発生してから、こうした警備業務を行う者は国家資格が必要となり、加えて、資格などによって違いはありま

すが、決められた時間以上の教育を行うことが義務づけられています。私は国家資格の講師資格を有していますので、入社した社員が安全に働くことができるよう継続的に社内法定講習会を行っています。また、国家資格の取得も推奨しており、資格を取得することが社員のモチベーションになっています。また、定期的に社内報を発行し、法律改正や体調管理の徹底などを社員に伝えています。

●今後の夢や方針をお聞きます…

地域にとって、インフラ整備のための工事は必要です。同時に、地域の人々の安全を守るための警備も必要だと考えています。ですから、多くの方に「須坂にアンゼン産業があって良かった」と思ってもらえるようになることが私の願いです。

また、私が入社したころ、警備保障業界の労働環境は休憩や昼食もできないばかりか、天候にも左右され、「今日は雨だから来なくていいです」の電話だけで終わり、売上げ補償が支払われないこともしばしばでした。現在では、建設業はじめ関連業界の皆様のご理解もあり大きく改善されて業務環境は良い方向に変わってきていますので、引き続き労働環境の改善に努めて



「AIシステム」の教育現場



交通誘導AIシステム

いきたいと思っています。

当社の従業員は中途採用やセカンドキャリアの方がほとんどで平均年齢は高いのですが、今年は18歳の若者が入社してくれました。今後は交通誘導AIシステムを利用するためのタブレットの操作なども必要になるので、若い人の能力も必要です。ですから、徐々にですが若い人が魅力とやる気を感じてくれるような会社にしていきたいと思っています。



社内集合教育



社内教育後の懇親会

●事業の概要

設立 1987(昭和62)年
資本金 1,000万円
代表者 小池 博士
従業員 59名(男50名・女9名)
業務 警備保障業
事業所 須坂市大字須坂南横町1623番地
URL <https://www.anzensangyo.co.jp>

●沿革

1987(昭和62)年 アンゼン産業(株)を設立
1993(平成5)年 竹林隆が代表取締役役に就任
2003(平成15)年 小池積文が代表取締役役に就任
2009(平成21)年 千曲市栗佐に営業所を新設
2018(平成30)年 小池博士が取締役に就任
2022(令和4)年 小池博士が代表取締役役に就任
小池積文が取締役会長に就任

北信濃の旅人

(18) 千久良坊と鼻毛延高の旅 ①

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



『金草鞋』

弥次郎兵衛と喜多八の2人が滑稽な旅をする『道中膝栗毛』は、十返舎一九の代表作として有名です。この十返舎一九には別に、僧の千久良坊と狂歌師の鼻毛延高の2人が、日本中を旅する『金草鞋』という作品があります。これは、絵の周囲に文章をぎっしりと書き込んだ、合巻と呼ばれる形式の本です。その『金草鞋』の中から、善光寺に参詣して草津温泉を目指す旅を紹介します。これは『金草鞋』の第13編で、挿絵は浮世絵師の歌川国丸が描いています。

猿が峠

千久良坊と鼻毛延高の2人は、甲州の身延山久遠寺に詣でた後、甲州街道を諏訪に出て、松本から善光寺街道を通して善光寺に参詣することにし

ました。

青柳宿(筑北村)と尾見宿(麻績村麻績宿)の間に「猿が峠」があると『金草鞋』は書いていますが、この2つの宿場の間に峠はありません。「猿が峠」は、麻績宿と桑原宿(千曲市桑原)の間にある猿ヶ馬場峠のことでしょう。十返舎一九自身は、松本、大町、新町(信州新町)を通して善光寺参りをしているので、通っていない善光寺街道の地理には不案内だったのでしょう。

『金草鞋』は猿が峠について、「ここに弘法大師の清水、芭蕉の碑あり」と書いています。この清水と芭蕉の句碑は、麻績宿から猿ヶ馬場峠に登る途中の、お仙の茶屋跡の周辺に現在も残っています。

この挿絵には、峠道を登る人々と、茶屋が描かれています。この茶屋がお仙の茶屋でしょう。



『金草鞋』第13編より

猿が峠の狂歌

旅人も顔真赤にして登る猿が峠の難所道には(旅人も猿のように顔を真っ赤にして登るよ、この猿が峠の難所道では。だから「猿が峠」なのか)

桃盛りしやうにころころ皿駕籠さらかごに乗りてぞ猿が峠をぞ行く(桃を皿に盛るところころ転げ出す。そんな不安定な桃の気分で、皿駕籠に乗って猿が峠を行くよ)

* 皿駕籠は、乗る部分を皿のように竹で編んだ簡単な駕籠。

老婆の愚痴

2人はこの峠で、善光寺参りと見える老婆に声をかけました。

「なあ、お婆さん。あんたも家うちにいて嫁をいじめているよりは、こうして出かけたほうが精神的にもいいよな」

すると老婆は、よい話し相手ができたと思ったのか、話し始めました。

「本当ににそうでございますよ。家にいると、気にすまいと思っではいても、うちの嫁の『ヒキズリどの』(*なまめかしくしゃれこんで、ろくに働かない女をあざけって言う。着物を引きずるように着る意)が、ろくに仕事もしないでぶらぶらしているのを、どうしても見ていられずに口を出すと、大きなお世話という顔をしてにらみつけるのには、まったく困ったもんです。それに総領の甚六め(*愚鈍な長男をあざけって言う)は、あの嫁に鼻毛を読まれ(*自分におぼれている男を、思うようにもてあそぶ)おって、あの薄鈍うすのろさは見ていて腹が立つてなりませんよ」

まだ続く愚痴

老婆の愚痴は続きます。

「それに、まあ聞いておくんなさい。また子ができますわいな。見たくでもない子ばかりたんと



聖湖畔に建つ猿ヶ馬場峠の説明板

こしらえて、どうしようと思っているやら。この間も……、聞いておくんなさい、隣のオチョンさんが『ちり取りをちょっと貸しておくんなさい』と言って来なさった時、家の『ヒキズリどの』が、『ちり取りは確か蔵の2階の簞笥たんすへ入れておきました』と言って、駆け出して蔵へ行った後に甚六めが来て、『待て待て、おまえには分かるまい』と言って、後からのろのろ蔵へ行って、そのままオチョンさんを待たしておいたが、お気の毒だったさ。私が見たら、ちり取りは流しの下にあったから、取り出して貸してやったのも知らずに、2人が蔵の2階で何をしているやらと思ったら、あろうことか昼間から、本当にあきれてものが言われませんわ」

まだまだ続く愚痴

「それに『目の寄る所玉が寄る』(同じようなもの同士が集まる)で、私の所のおやじどのが結構けっこう人(お人好し)で、嫁の肩を持って、『婆さん、あんまりやかましく言わっしゃるな。うちの嫁は舅孝行だ』と擁護するから、無性に腹が立ちますわ。あれのどこが孝行者か、本当にあきれますわい。私の家は皆べらぼうの寄せ集め。私1人があくせくと気を揉むばかり。あんたのおかげで善光寺さまへお参りできて、家の悩みも楽になりました。アア、ありがたい、ナンマイダ、ナンマイダ」

10月号は「千久良坊と鼻毛延高の旅②」の予定です。

生成AIの利用状況 ③ 個人向けアンケート

◆今後、生成AIをどのように活用していきたいと考えているか

「活用したい」83.2% 「使いたくない」14.3%

「今後、生成AIをどのように活用していきたいと考えているか」を聞きました。

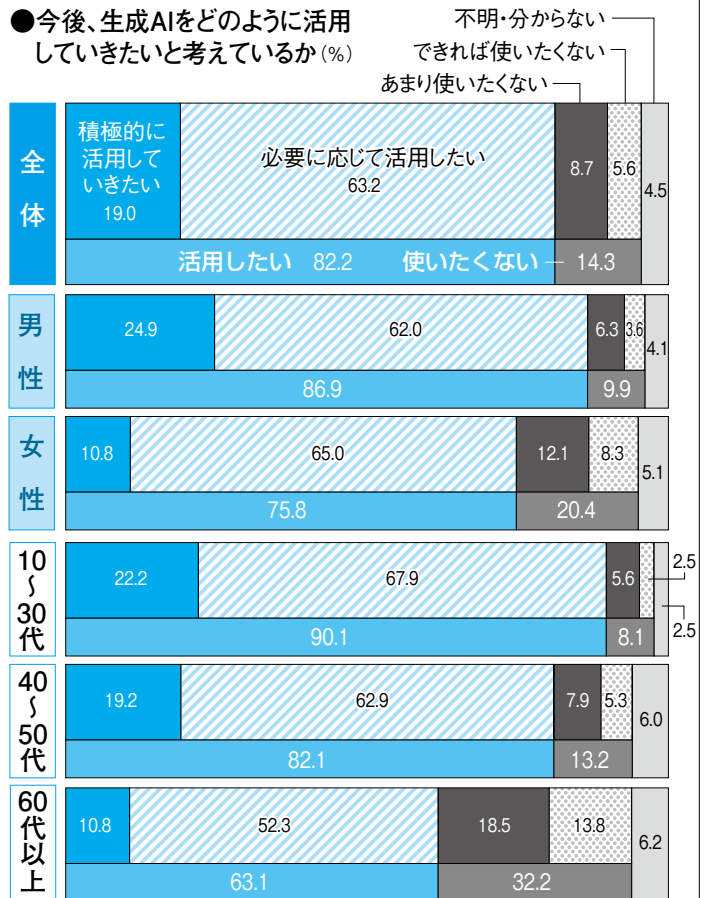
全体を見ると「積極的に活用していきたい」(19.0%)と「必要に応じて活用したい」(63.2%)を合わせた「活用したい」は82.2%となり、「あまり使いたくない」(8.7%)と「できれば使いたくない」(5.6%)を合わせた「使いたくない」は14.3%となりました。

男女別に「活用したい」「使いたくない」人の割合を見ると、男性がそれぞれ86.9%、9.9%だったのに対し、女性は75.8%、20.4%となり、男性の方が「活用したい」人の割合が11.1%高くなっています。

年代別に「活用したい」「使いたくない」人の割合を見ると、10～30代が90.1%、8.1%、40～50代が82.1%、13.2%、60代以上が63.1%、32.2%となり、若い世代ほど「活用したい」人の割合が高くなっています。

〈当金庫・2026年6月調査〉

●今後、生成AIをどのように活用していきたいと考えているか(%)



●みなさまの税務相談のご案内 [10月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
10月 2日 金	若槻支店 (城北支店)	東長野支店 (柳原支店)	10月19日 月	石堂支店 (伊勢宮支店)	七瀬支店 (南支店)
6日 火	須坂支店 (墨坂支店・太子町支店)	豊野支店	21日 水	稲荷山支店 (屋代支店)	上山田支店 (戸倉支店・坂城支店)
7日 水	長池支店 (大豆島支店)		23日 金	大門町支店 (桜枝町支店)	飯綱支店
9日 金	篠ノ井支店 (川柳支店)	松代支店 (更北支店)	27日 火	本店営業部	古里支店 (吉田支店)
14日 水	本店営業部 (権堂支店・善光寺下支店)	川中島支店 (川中島駅前支店)	29日 木	本 部	
16日 金	中野支店 (小布施支店)	山ノ内支店 (飯山支店)	30日 金	本 部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <https://www.nagano-shinkin.jp/>

